

Feel the arts

伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホー儿

Spring 2020
Vol.37

米沢本川中島合戦図屏風(部分) 米沢市上杉博物館 蔵

特別展

関東管領 上杉謙信

天台座主応胤法親王令旨(部分)〔国宝「上杉家文書」〕 米沢市上杉博物館 蔵

2020年
4月18日(土)～6月21日(日)

前期 4月18日(土)～5月17日(日)

後期 5月23日(土)～6月21日(日)

展示替：5月18日(月)～22日(金)
(常設展のみ開館)

休館日：5月27日(水)

米沢藩上杉家の家祖上杉謙信は、戦国大名として全国に知られるのみならず、米沢にとって最も重視されてきた歴史上の人物の一人です。

米沢藩主となる上杉家の誕生は、謙信が関東との関わりの中から実現し、またそれと同時に継承した関東管領という地位は、謙信の行動はもとより、後の時代にも上杉家の立場を示す役割を持っていました。この展覧会では、謙信、そして上杉家にとって大きな意味を持った謙信と関東との関係について紹介していきます。

謙信が関東に関与するきっかけをはじめ、関東をめぐる抗争を展開した北条氏との関係や、関東の国衆との関係など、複雑な政局、戦局を、関係する文化財を通して紐解いていきます。謙信の生涯を関東という視点から見通し、さらに謙信にとっての関東管領の意義について考えてみたいと思います。



国宝
「上杉本洛中洛外図屏風」
原本展示

4月18日(土)～5月17日(日)
特別展「関東管領上杉謙信」にて

博物館無料入館日

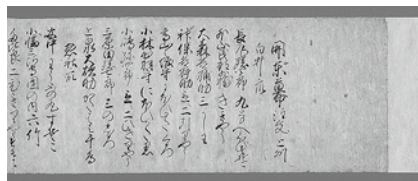
- ・5/5(火・祝)
こどもの日
高校生以下(特別展含む)
- ・5/18(月)
国際博物館の日
どなたでも(常設展のみ)

特別展 関東管領上杉謙信

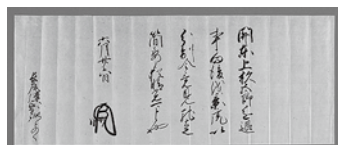
会期は表紙をご覧ください。

料 金 一般620円(490円) 高大生420円(330円)
小中生270円(210円) ※()は20名以上の団体料金
※常設展示室と一体型。この料金で全館ご覧いただけます。

主な出品資料 ()は所蔵者



謙信に期待、集結した領主たち
関東幕注文〔国宝「上杉家文書」〕(部分)
(当館)【後期】 ※約6メートル、一挙公開



関東管領の権力に
(永禄2年)6月26日足利義輝御内書
〔国宝「上杉家文書」〕(当館)【前期】



飯縄明神の前立
兜前立〔長岡市指定文化財〕
(長岡市・常安寺)【後期】



中央の権威 短刀 銘 吉光
(号五虎退) (個人)【後期】

【前期】

- ・関東をめぐる最大のライバル
北条氏康像〔神奈川県指定文化財〕(早雲寺)
- ・謙信をてこずらせた国衆
狩野松栄筆 佐野昌綱画像
〔佐野市指定文化財〕(大庵寺)
- ・法体の謙信像 上杉謙信并
二臣像〔新潟県指定文化財〕
(長岡市・常安寺 新潟県立
歴史博物館寄託)
- ・関東管領山内上杉氏を継ぐ
大太刀 銘備前国□□/興国
二年□□(倫光)
〔重要文化財〕(上杉神社)

◆講演会「謙信と関東国衆」

5月30日(土)14:00~16:00、伝国の杜2階大会議室にて。
講師:黒田基樹氏(駿河台大学教授)
聴講無料、定員先着120名。

◆ギャラリートーク(担当学芸員による展示資料解説)

4月18日(土)、5月16日(土)、5月23日(土)、6月20日(土)
各回14:00~、企画展示室にて、要特別展入館料。

【後期】

- ・謙信の力で関東の回復を
素掛紫系威黒塗板物五枚胴
具足〔山形県指定文化財〕
(宮坂考古館)
- ・北条氏をサポート
米沢本川中島合戦図屏風
(当館)
- ・飯縄明神の兜をかぶった
謙信 上杉弾正大弼輝虎
公真像(法音寺)
- ・謙信着用、家紋を散らした
スマートな小袖
白綾竹に雀紋小袖
〔重要文化財〕(上杉神社)

企画展 138億光年 宇宙の旅

会 期 6月27日(土)~8月2日(日) 休館日 7月22日(水)

料 金 一般410(330)円、高大生200(160)円、小中生無料

監 修 渡部潤一(国立天文台 副台長)

協 力 大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台・富士フイルム株式会社
企画制作 クレヴィス 企画協力 岡本典明(サイエンスライター)

創立から60年余り、宇宙開発や天体観測に偉大な功績を残してきたNASA—アメリカ航空宇宙局。本展では、NASAの画像を中心に、惑星探査機や観測衛星、宇宙望遠鏡等がとらえた美しく驚異的な天体写真を選びすぐてご紹介いたします。あわせて、すばる望遠鏡、アルマ望遠鏡など国立天文台関連の観測成果もコーナー展示します。

サイエンスでありながらアートのように人々を魅了する美しい画像から、宇宙の神秘と科学技術の発展、そして私たちの住む地球の奇跡をご体感ください。

◆トークイベント

渡部潤一氏 × 上杉邦憲氏

国立天文台 副台長 JAXA名誉教授
本展監修者 上杉家当主・当館名誉館長

7月19日(日)14:00~ 置賜文化ホール

入場無料(要整理券)定員:500名

※整理券の配布は6月1日より伝国の杜事務室にて



NASA/Goddard/Arizona State University

企画展 米沢市上杉博物館×綴プロジェクト

日本画をたのしもう—高精細複製が語る名品の世界—

会 期 8月8日(土)~9月13日(日)

休館日 8月26日(水) 特別協力/キヤノン株式会社 協力/特定
非営利活動法人京都文化協会

料 金 一般410(330)円、高大生310(240)円、小中生210(160)円

文化財未来継承プロジェクト「綴」による最先端デジタル技術と伝統工芸の技の融合が貴重な文化財を後世につなぐための大きな役割を果たしています。本展では国宝や海外に渡った貴重な作品をオール高精細複製で展示し、日本画にぐっと近づいて鑑賞していただきながら、その魅力や秘密をご紹介します。

◆オープニングギャラリートーク 8月8日(土)14:00~
「綴プロジェクトのすべて」田辺幸次氏
(京都文化協会理事長)
企画展示室にて要企画展入館料

◆関連ワークショップ

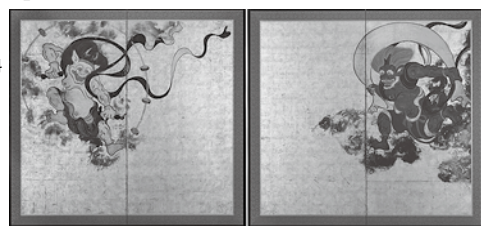
※詳細は、3ページを
ご覧ください。

国宝「風神雷神図屏風」

俵屋宗達

江戸時代17世紀(高精細複製)

大本山建仁寺蔵(原本・複製とも)

綴プロジェクトにより制作された高精細複製品の画像を使用しています。
画像の無断複製・複製・転載を禁じます。

特別展

「米沢城」(仮)

城の歴史と役割、構造と特徴、城跡の現代までの変化などを紹介。

米沢城本丸図(部分)
明治時代(当館)

◆オープニングギャラリートーク 9/19(土)14:00~

前期 9/19~10/18 後期 10/24~11/23 休館日:第4水曜日 料金:「関東管領上杉謙信」と同じ



常設展示室 上杉文華館

年間テーマ:上杉鷹山の藩政改革

国宝「上杉家文書」のうち、9代藩主・上杉鷹山の藩政改革に関わる初公開の文書を中心に展示。国宝「上杉家文書」は約1か月ごとに
展示替えします。

期間テーマ・CT①テーマ

- ①3月21日(土)~5月19日(火)「幕府の御用」 CT ①4/5(日)
- ②5月20日(水)~7月21日(火)「財政再建」 CT ①5/24(日)
- ③7月23日(木)~9月22日(火)「意見と議論」 CT ①7/26(日)
- ④9月24日(木)~11月24日(火)「家臣団」 CT ①9/27(日)

CT②テーマ

- ②4/29(水・祝)「鷹山と治広」
- ②6/21(日)「近習」
- ②8/30(日)「子と孫」
- ②11/1(日)「神保蘭室」

CT(コレクショントーク)について

- ・各回14:00~、要常設展入館料。
- ・①は期間テーマ、②は関連人物
を中心に解説。

※内容は変更になる場合があります。

教育普及事業

プレイショップ

造形を通してものづくり・発想の
たのしさを。昔遊びや手わざも体験！

3/27(金)～4/22(水)

クレヨン×水彩絵の具 バチックあそび

4/24(金)～5/26(火)

紙粘土で夏の和菓子

5/29(金)～6/23(火)

ホログラムシートでつくる宇宙

6/26(金)～7/27(月)

ガチャケースの天体オブジェ

7/29(水)～8/25(火)

つくってみよう！ミニ屏風

8/28(金)～9/22(火・祝)

折ってぼたぼた紙のおりぞめ

※申込不要ですが、団体利用は
事前にご連絡下さい。
※詳細なスケジュールはHPで
ご確認ください。
※ワークショップなどのある日は
お休みです。

チルドレンキュレーターズ こども学芸員大募集！

今年で16年目のこども学芸員の育成プログラムです。
現在まで35人のこどもたちが学芸員と一緒に博物館のしごとを
体験し、スタッフとして来館者サービスなどにも関わっています。
博物館の裏側の仕事を一緒に体験してみませんか？2020年の活動テーマ：博物館資料の整理と保存
対象：小学4年生～高校3年生 参加費：1000円
活動日：毎月1回程度 募集期間：4月1日(水)～30日(木)
定員：5名程度 申込方法：電話・ご来館などでお申込みください。

ふちシャローック



出前授業、学校連携の事例などはホームページに掲載。お気軽にご相談ください。 お問い合わせ0238-26-8001(教育普及担当)

自由参加制ワークショップ 申込不要・参加無料

5月5日(火・祝) 14:00～ かわりかぶとに挑戦！(愛の兜折り紙ボランティア会)

6月13日(土)14:00～ 笹巻っていいなあ・・・

むかしむかしを聞こう (米沢とんと昔の会)

4月25日(土)11:00～ 5月31日(日)13:30～ 8月1日(土)11:00～/13:30～

9月12日(土)13:30～ 10月31日(土)11:00～/13:30～

募集制ワークショップ

参加費：各500円、要申込

さまざまなジャンルの
「創る・見る・聞く・感じる」
プログラムを提供します！「ナイトツアー ようこそ夜の博物館へ」シリーズ
どなたでも20名(中学生以下は保護者同伴)

◆5月15日(金)19:00～20:30

上杉本洛中洛外図の世界へ 138億光年 宇宙の旅へ出発！

4/15(水)より受付

◆7月3日(金)19:00～20:30

6/3(水)より受付

◆9月4日(金)19:00～20:30

高精細複製が語る日本画の魅力

8/5(水)より受付

◆7月12日(日)10:00～11:30

色とあそぼう！

未就学児15名 6/10(水)より受付

◆7月26日(日)13:30～16:00

ハニカムシートで宇宙モビールを

つくる

小中学生20名 6/24(水)より受付

◆9月6日(日)10:00～12:00

夏の終わりのカラーハンティング

～色をつかまよう！～

小学生以上20名 8/5(水)より受付

◆10月4日(日)10:00～15:00

樹脂絵具でつくる

ムーミンのステンドグラス

高校生以上20名 9/2(水)より受付

モールの作品展示予定

Uesugi Museum Art Collection

*展示作品は都合により変更になる場合があります。

総合案内前では、当館アートコレクションから郷土作家
をメインに作品を定期的に入れ替えながら展示しています。
ご来館の際はぜひ足を止めてご覧ください。

■3月25日(水)～5月26日(火)

「SUMMER 1993」・「DIARY 1997」 後藤克芳

※東京都渋谷区立松涛美術館において

特別展「後藤克芳 ニューヨークだより～瞬～瞬をアートする」
(2020年8月8日～9月22日)が開催されます。

■5月28日(木)～7月21日(火)

「朝子桃割図」・「パイナップルと柚子」・「彩子デッサン」 椿貞雄

※よねざわ市民ギャラリー オープンギャラリー「椿貞雄の墨彩画」と連携しています。

■7月23日(木・祝)～9月22日(火・祝)

「蘇城外のクリークに行商する小舟」 高瀬捷三

「北国秋之行楽」 土田文雄

「夕映の道草」 志賀三郎

※よねざわ市民ギャラリー オープンギャラリー

「100年前の米沢青年洋画集団 光原社」と連携しています。

収蔵品 学芸ノートから

ひらた とうすけ しょうどうらっかんいんざい いんぷしゅう
平田東助・松堂落款印材および印譜集

平田東助は嘉永2年(1849)米沢に生まれた明治・大正期の官僚、政治家です。

父・伊東昇は米沢藩の医師でシーボルトの門下生、甥の伊東忠太は建築家

として著名です。安政3年(1856)、同じく米沢藩の医家平田亮伯の養子となりま

した。ドイツ留学時代以来、品川弥二郎の知遇を得、その縁から山県有朋に重用

されました。明治34年(1901)、第一次桂内閣に農商務大臣として入閣し、翌年

男爵を授けられました。その後、子爵、伯爵まで昇りました。産業組合法の成立に

尽力し、それによりJA(農業協同組合)、生協、信用組合、信用金庫などの母体とな

る多くの産業組合が誕生しました。

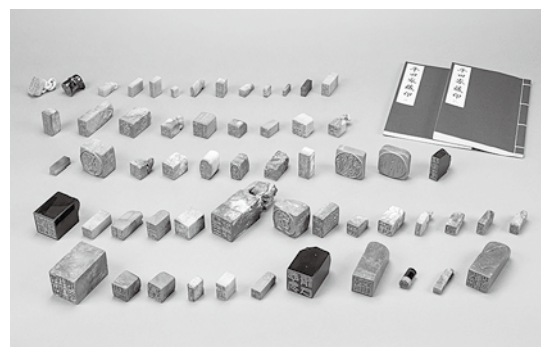
その長男栄二(明治15～昭和46)は松堂の号を持つ日本画家です。夫人静子

は加賀藩前田家の支藩であった旧七日市藩(群馬県)の出身でしたが、静子の兄利為は嗣子のいない金沢の前田家本家を継承しました。

また、栄二夫妻の次男正治は現パナソニックの創業者松下幸之助の娘婿となり社長を務めました。

令和元年(2019)、東助および松堂が使用した落款の印材とそれをまとめた「印譜集」が寄贈されました。石井雙石など著名な印刻師

の作品もあり、また、父子の事績の研究にも有用と考えられます。



置賜文化ホールより 4～10月の催事案内

チケットのお申込み・お問合せ先
伝国の杜置賜文化ホール (0238-26-2666)

※掲載の内容は追加・変更となる場合があります。

託児サービス

観たい公演をあきらめなくても
いいサービスがあります

お子さま連れでも安心♪
ぜひご利用ください!

- 利用料 1,000円
- 対象 6か月以上から小学校入学前まで
- ※要事前申し込み



8/10(月・祝)
15:00～

山形交響楽団ユアタウンコンサート2020 米沢公演

主催：(公財)米沢上杉文化振興財団・(公社)山形交響楽協会・米沢市教育委員会



気鋭の指揮者 田中祐子

2020年、数々の名作を残した二人の偉大な作曲家に注目が集まります。

「苦悩と歓喜」といえる浮かぶ作曲家 L.v. ベートーヴェンは、生誕250年を迎えます。アニバーサリーイヤーには、自然への敬愛を込めたベートーヴェン作品の王道・交響曲第6番「田園」を。まぶしい夏の光を受けて照り輝く緑色の木々を思い浮かべながら、ホールへとお出かけください。

一方で、福島市出身の古関裕而は、県立高島高校などを含め全国に300以上の校歌や応援歌、企業の社歌やスポーツ団応援歌、映画音楽など生涯の作曲数は3,000以上とされます。

彼をモデルにした「朝ドラ」が3月30日にスタート。いま最

も話題性の高い作曲家の作品を、オーケストラアレンジでお楽しみいただきます。地元おきたまから集う有志合唱団の共演にも、どうぞご期待ください。

プログラム

古関裕而：オリンピック・マーチ（オーケストラ版）

古関裕而：山形県スポーツ県民歌

古関裕而：栄冠は君に輝く

古関裕而：高原列車は行く

ベートーヴェン：交響曲第6番 ヘ長調「田園」作品68 他

ticket

チケットぴあ同日発売
Pコード：170-178

一般発売日 4/23(木)

伝国の杜FC会員先行予約期間 4/15(水)～19(日)

指定席4,000円 自由席3,000円

学生(自由席)1,500円 (当日 各500円増)

※小学生以上が入場できます(未就学児の託児あり)

7/12(日)
14:00～

映画「よあけの焚き火」鑑賞会 & 大蔵流狂言会



映画「よあけの焚き火」
2019年制作 1時間12分

人は誰でも何かを教わり伝えながら生きています。

650年の伝統を受け継ぐ狂言方の家に生まれ宿命を背負った親子と、家族を失った少女との交流。伝統芸能をモチーフにドキュメンタリーとフィクションを行き来しながら描いた本作が、見つめ直すきっかけに。

主演で狂言方大蔵流の大蔵基誠は、25世大蔵彌右衛門の次男として伝統芸能を継承した家に生まれ、4歳で初舞台を踏み、「狂言方(かた)」として活躍。康誠とは親子であると同時に師弟の間柄でもあります。

映画の上映を記念し、能舞台に主演の大蔵親子が登場。面白くてクスッと笑える狂言「しびり」を上演します。

映画とあわせてご覧いただくことで、毎日を生きること自体が「伝承」であると気づかされます。それは誰にでも通じることなのかもしれません。



右から大蔵基誠・大蔵康誠

ticket

一般発売日 4/23(木)

伝国の杜FC会員先行予約期間 4/15(水)～19(日)

全席自由 1,000円 (舞台挨拶つき映画鑑賞券)

※5歳から入場できます(未就学児の託児もあり)

伝国の杜こども狂言クラブ 参加者を募集しています よねざわ市民ミュージカル

和泉流萬狂言に所属する狂言師と地域の子供たちが、一年を通してセリフ劇「狂言」の稽古や能舞台での発表を重ねています。先人たちから伝えられた伝統芸能「能狂言」の継承を考える育成型の事業です。



活動予定

稽古：月1～2回

5月4日(月・祝) さくらに舞う会

9月13日(日) 山形県能楽の祭典 ほか



活動予定

レッスン：毎金曜日

5月30日(土)

成果発表会 (予定)

ミュージカル伝国座として発足してから10年以上を経て地元米沢のみならず、高島町や福島市からも参加者がいます。

SCSミュージカル研究所(仙台)による指導のもと、ストレッチや発声方法を中心に、楽しみながらミュージカルの基本となる技とこころを育む地域協働型の事業です。

ticket

チケット販売所は公演ごとに異なります。
詳しくはチラシ、伝国の杜内の掲示板ま
たは公式Webサイトでご確認ください。

前売券が完売の場合は、当日券の販売はありません。また、伝
国の杜以外のプレイガイドでは、電話対応はしていません。ご
不明な点は伝国の杜置賜文化ホールまで。

チケット購入方法

◇開館日の9時から17時まで受付中。発売初日は9時スタート。
◇電話予約もでき、予約後1週間以内での事務室受取、または
チケット代金受領後ご自宅への郵送を選択できます。

注意事項

◇お客様のご都合によるチケット代金の払戻しはできません。

6/10(水)
19:00~

Jazz Café Live



館内のミュージアムカフェ
は、松が岬公園内の風景が一
望できる穴場カフェ。

安心の前売チケット制（1
ドリンク付料金、2杯目から
は有料）で特製ドリンクも
オーダー可能。楽しみにして
いるリピーターも多い好評の
企画です。

東北各地で活躍するミュージシャンたちの一夜限りの化学反
応に身をゆだねる、生演奏ならではの楽しみ。ご期待ください。

8/23(日)
14:00~

楽器体験ワークショップ



国内楽器メーカーと、地元の吹奏楽団「おきたまシンフォニッ
クサウンド倶楽部」メンバー有志の協力のもと、**入場無料**です
べて本物の楽器を体験してみることができます。

耀く本体にあこがれる管楽器、木が生み出す曲線美の弦楽器、
多種多様な形の打楽器…。実際に触れて音を出してみたらどん
な気持ち？

演奏を体験しながら、コンサートも楽しめる。音楽をもっと
身近に感じてほしい大人が子どもたちに贈る企画です。

ticket

一般発売日 4/23(木)

伝国の杜FC会員先行予約期間 4/15(水)~19(日)

全席自由 1,500円

※1ドリンク付き ※80席限定

※小学生以上が入場できます(未就学児の託児あり)

9/13(日)

令和2年度 山形県能楽の祭典



かつて「国民文化祭能
楽の祭典」が開催された
米沢は、藩政時代から一
般市民が能楽を継承して
きました。

置賜文化ホールでは、
国文祭の開催を機に絆を
強めた山形県内の能楽愛
好家とともに**入場無料**で
「能楽の祭典」を開催し
ています。未来に能楽の

継承を促そうと回を重ね、今年も地元米沢の団体やこども狂言
クラブ、県内各地から出演団体が集まる予定。見所を袴姿で舞
う「仕舞」、謡を聞かせる「連吟」、能楽器の独特の音色がこだ
まする「囃子」など稽古の成果を発表します。伝国の杜こども
狂言クラブのメンバーも狂言を可愛く上演します！

10/11(日)

おきたまの秋空に響け！ 吹奏楽の日コンサート2020

置賜の吹奏楽カラーが見渡せて楽しい**入場無料**のイベント。
大小さまざまな吹奏楽団が伝国の杜に集い、秋空に向かってサ
ウンドを響かせる庭奏ステージ。変わってホールでの内奏は、
静かに華麗に魅了します。地元ゆかりの演奏家によるゲストス
テージもご期待ください！



王道といわれる名曲や流行りのPOPSなど吹奏楽に浸る一日を！

米沢市市民文化会館からのお知らせ

7/19(日)
16:00~

石丸幹二×吉田次郎
KANJI&JIRO Something's Coming
アルバムリリース記念ツアー

ミュージカル界のトップ俳優 石丸幹二と、超絶技巧のギタリスト 吉田次郎による、
プレミアムな大人のライブ。ヴォーカルとギターという最小限の編成で、ミュージカル
のスタンダードはもちろん、時代や国境を超えて受け継がれてゆく名曲の数々を収録し
たアルバム『Something's Coming』のリリースを記念したライブツアーを行います。

石丸幹二が普段の歌唱から離れて自由に歌う、甘くささやくようなヴェルヴェット・
ヴォイスと、縦横無尽にして繊細な吉田次郎のギター・プレイの絶妙なハーモニーが繰
り広げる懐の深い大人の世界をお楽しみください。

住所：米沢市中央一丁目10-2 電話：0238-23-8510

全席指定 4,500円
一般発売日 4/23(木)
米沢市市民文化会館友の会
先行予約日 4/16(木)



■2019年9月21日(土)「十二単着実演」

特別展「上杉家 武家の文化 公家の文化」のオープニングイベントとして、衣紋道研究家の冷泉通子氏をお招きして開催。京都文化博物館学芸員の林智子氏による解説もあり、十二単(女房装束)の構造や特徴を深く学ぶことができました。展示室入口近くに展示した十二単は、鮮やかで多くの方がじっくりご覧になっていました。



■2020年1月11日(土)～3月22日(日) コレクション展
「米沢藩 武士のお仕事 ～戦士・役人・芸達者～」

当館所蔵の米沢藩士関連の資料を、初公開を多数含め約100点展示。江戸時代の初期から明治期まで、軍事や政治、消防に内職と多彩な武士の仕事を紹介しました。今まで知らなかった武士のリアルな姿を知った、分かりやすかったと好評でした。



■2020年1月13日(月・祝)
「山響とみんなで創る音楽会inおきたま」

おきたま有志合唱団は「大地讃頌」「花は咲く」等の4曲を、米沢一中と三中の合同バンドは歌劇「アイーダ」より「凱旋行進曲」を演奏しました。山響との共演に胸を弾ませながら舞台上立つ出演者の堂々の姿がお客様の印象に残り、出演者、来場者ともに満足度の高い公演となりました。



■2020年1月30日(木)
「カナディアンプラス」

結成50周年を迎え、益々精力的に活動している金管アンサンブル「カナディアンプラス」のコンサートを開催しました。

幅広いレパートリーと、楽しいパフォーマンスを織り交ぜながら、卓越した演奏技術に魅了されたひとときでした。



■ミュージアムショップから

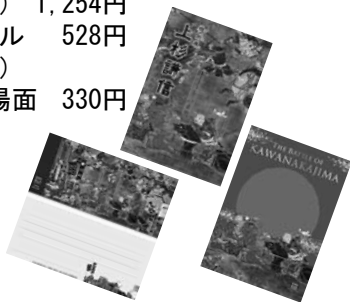
特別展「関東管領上杉謙信」をより楽しむ!
謙信関連商品ご紹介

展覧会の公式図録は4月18日(土)販売開始予定。詳細はHPをチェック!本書と合わせて、謙信の生涯や江戸時代以降語り継がれた姿を様々な資料から紹介する図録『特別展 上杉謙信』(2009年刊行)がおすすです。米沢本川中島合戦図屏風の名場面、謙信と信玄の鬼気迫る一騎打ちは、クリアファイルと一筆箋でもお楽しみください。

- ◆図録 特別展 上杉謙信(2009年) 1,254円
 - ◆川中島合戦図屏風一騎打ちファイル 528円
 - ◆一筆箋 川中島合戦図屏風(部分)
謙信と信玄 一騎打ちの場面 330円
- 価格はすべて税込みです。



←通信販売はコチラから



伝国の杜日記
第43回上杉雪灯籠まつりが開催!

今年も2月8日～9日に「第43回上杉雪灯籠まつり」が開催されました。今年は近年稀にみる小雪の影響で、毎年恒例?!の職員による雪灯籠製作は残念ながらありませんでしたが、様々な団体の方々が神社参道を中心に雪灯籠を作成していました。暗闇の中、ゆっくりと光る雪灯籠の光はとても綺麗で、幻想的な風景を演出していました。



ナセBA(市立米沢図書館・よねざわ市民ギャラリー)からのお知らせ

米沢市中央1丁目10-6 TEL 図書館:0238-26-3010/ギャラリー:0238-22-6400

◆先人顕彰コーナー 会場:中2階先人顕彰コーナー

- ・「ミニ展示:田中俊雄展」 5月29日(金)～6月24日(水)

「民藝」運動の中心人物である柳宗悦らとともに、沖縄(琉球)の織物を研究し、運動にも参画した田中俊雄(1914-1953)に関する資料を展示紹介します。



- ・「新聞記事にみる昭和史(戦後編)」 6月26日(金)～8月26日(水)
- 当館で保存している新聞記事から、昭和の戦後期を回顧する展示を行います。

◆アーツよねざわ100祭

～いのち輝く3つのまなざし～

4月14日(火)～4月26日(日) 10時～18時
入場無料

会場:1階よねざわ市民ギャラリー

人生100年ともいわれる令和の時代に、10代から90代まで、幅広い世代の出品者による、各世代がアートで交わり、語り合い、尊び合う、いのち輝く祝祭展を開催します。

サポーター

伝国の杜サポーター 募集中です♪

当館で活躍しているボランティア「伝国の杜サポーター」は、お客様と接する活動と、影で支える活動と様々な分野があり、10代から80代まで元気に活動中です。現在はインフォメーション（観光案内など）、教育普及、洛中洛外図案内人、図書整理、広報、レセプションといった分野で新規メンバーを募集しています。お気軽にお問合せ下さい。

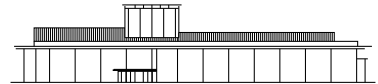


昨年のサポーター研修
(車椅子体験)

最近の活動から ■図書館サポーターとの合同研修会

10月20日に市立米沢図書館のサポーターの方と合同で「ハンディキャップを持った来館者へサポーターができることは何か」をテーマに研修を開催。実際に車いすに乗ってみたい、アイマスクをして視覚障害の状態を体感したりして、介助の必要性を体験しました。また、当事者の方と交流し、意見交換も行いました。

広げよう文化ボランティアの輪 お問合せ 0238-26-8000 (サポーター担当)



「展覧会をもう一度ゆっくり見たい」
「よい席で公演が見たい」
「いろいろな情報がほしい」
「ミュージアムショップやカフェをお得に利用したい」



そんなあなたに 「伝国の杜ファンクラブ」があります。

会員になると以下のような特典が受けられます。(2020年度会員特典)

- 会員証の提示で米沢市上杉博物館の特別展・企画展・コレクション展・常設展を何度でも無料入館（同伴者1名は団体割引）
- 置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約（1公演につき4枚まで）
 - ・割引価格での購入（会員1名につき2枚まで・一部公演のぞく）
 - ・募集制ワークショップに1回無料で参加（1回無料券の進呈）
 - ・「伝国の杜だより」、ファンクラブ会報等、催事チラシの送付（年5回程度）
 - ・ファンクラブ会員向けの事業への参加（年2回程度）
 - ・ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品10%割引（委託商品のぞく）
 - ・ミュージアムカフェでの10%割引（同伴者3名まで）
- 提携施設での割引（上杉城史苑カフェ「ル・シエル」上杉伯爵邸「和庭（なごみてい）」10%割引）

NEW!

■令和2年度会員入会受付中



昨年のファンクラブ会員事業
裏磐梯バスツアー

今年もファンクラブ事業として、町あるきやミュージアムコンサートを企画中です！

＜年会費＞
一般会員 2,500円
学生会員 1,000円
ジュニア会員 500円
※会員期間は4月1日～翌年の3月31日まで

ちょっとお知らせ 明和六年米沢城下絵図デジタルマップがパワーアップ

城下絵図デジタルマップ 検索

情報ライブラリーとホームページで公開中の城下絵図デジタルマップに、現代の場所が探しやすい観光白地図の表示、スマホ画面向けの調整、気に入った場所の記録といった新機能が4月から追加されます。現在の地図と明和6年（1769）の詳細な米沢城下の絵図を比べながら、先祖探しや地域学習にご利用ください。



座の文化伝承館からのお知らせ

住所 米沢市丸の内一丁目3-48
電話 0238-23-8009 火曜休館

6月21日(日)
第30回市民茶会

協力 米沢茶道連合会

松が岬公園のお堀に面する当館は、会合やサークル活動などに使いやすい和室と、数寄屋造りの茶室「静山庵」を備え、施設貸出をしています。市民茶会は、施設の特長を広く知っていただこうと、茶道関係者の協力により開催しています。今年も美しい庭と菓子、美味しい抹茶をご用意して“お茶会デビュー”をしてみたい方の参加をお待ちしています。

4/23(木)から無料茶券配布 伝国の杜、米沢市座の文化伝承館、市役所1F総合受付



©米澤新聞社

9月26日(土)～10月12日(月)

型と型紙の世界展
～日本の手仕事～

入場無料

毎週火曜日休館

協力：伝国の杜サポーター有志

日本の伝統的な手仕事には、『型』を用いるものが少なくありません。しかし今、その『型』を作る技を受け継ぐことが難しくなっています。菓子木型、染型紙には、高度な彫刻技術と共に、菓子や染色を美しく作り続けるための伝統と工夫が詰め込まれています。

本展では米沢市上杉博物館収蔵の木型、型紙の知られざる魅力をご紹介しますとともに、そこから生み出された美しい手仕事の作品をあわせてごらんいただきます。



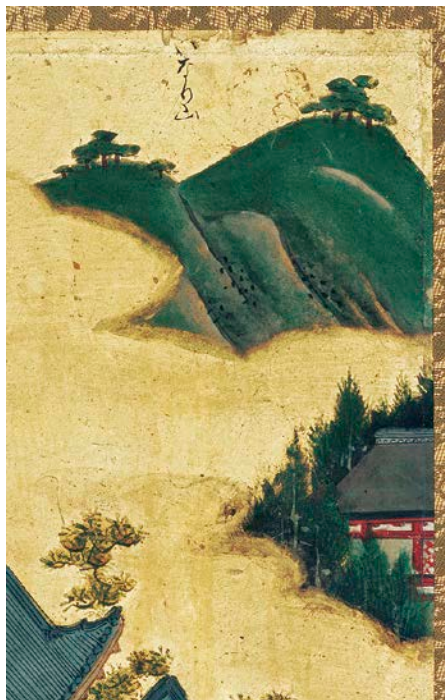
型絵染型紙（椿夏子）

展示会		教育普及事業	ホール	
G: ギャラリートーク (企画展示室展示解説)		C: コレクショントーク (上杉文華館展示解説)		
講: 講演会				
企画展示室		常設展示室		
4/18(土) 特別展 関東管領上杉謙信 ↓ 6/21(日) ※休館日 5/27(水) 前期:4/18 ~ 5/17 後期:5/23 ~ 6/21 (5/18 ~ 5/22 展示替のため常設展のみ) 講 5/30(土)14:00 ~ 「謙信と関東国衆」 黒田基樹氏(駿河台大学教授) 2階大会議室にて、聴講無料、 申込不要、定員先着120名。 G 4/18(土)、5/16(土)、5/23(土) 6/20(土) 毎回 14:00 ~ 要入館料 ・5/5(火) こどもの日 高校生以下 入館無料!		上杉文華館 ◇期間テーマ C①テーマ 年間テーマ 上杉鷹山の藩政 改革 3/21 ~ 5/19 ◇幕府の御用 C ①4/ 5(日) ②4/29(水・祝) 「鷹山と治広」 5/18(月) 国際博物館の日 どなたでも 入館無料! (常設展のみ) 5/20 ~ 7/21 ◇財政再建 C ①5/24(日) ②6/21(日) 「近習」 7/23 ~ 9/22 ◇意見と議論 C ①7/26(日) ②8/30(日) 「子と孫」 9/24 ~ 11/24 ◇家臣団 C ① 9/27(日) ②11/ 1(日) 「神保蘭室」	記号について ■: 募集制ワークショップ (要事前申込、有料) ○: 自由参加制ワークショップ (申込不要、参加無料) ○4/25(土)11:00 ~ むかしむかしを聞こう① ○5/5(火・祝)14:00 ~ かわりかぶとに挑戦! ■5/15(金)19:00 ~ 20:30 ナイトツアー 上杉本洛中洛外図の世界へ ○5/31(日)13:30 ~ むかしむかしを聞こう② ○6/13(土)14:00 ~ 笹巻っていいなあ… ■7/3(金)19:00 ~ 20:30 ナイトツアー 138億光年 宇宙の旅へ出発! ■7/12(日)10:00 ~ 色とあそぼう! ■7/26(日)13:30 ~ ハニカムシートで 宇宙モビルをつくろう ○8/1(土)11:00 ~ /13:30 ~ むかしむかしを聞こう③ ■9/4(金)19:00 ~ 20:30 ナイトツアー 高精細複製が 語る日本画の魅力 ■9/6(日)10:00 ~ 夏の終わりの カラーハンティング ○9/12(土)13:30 ~ むかしむかしを聞こう④ ■10/4(日)10:00 ~ 樹脂絵具でつくる ムーミンのステンドグラス	4/23(木) 発売 ・Jazz Café Live ・映画「よあけの焚き火」 鑑賞会 & 大蔵流狂言会 ・山響ユアタウンコンサート 5/4(月・祝) こども狂言クラブ出演 さくらに舞う会 6/10(水) 19:00 ~ Jazz Café Live 7/12(日) 14:00 ~ 映画「よあけの焚き火」 鑑賞会 & 大蔵流狂言会 8/10(月・祝) 15:00 ~ 山形交響楽団 ユアタウンコンサート2020 8/23(日) 14:00 ~ 楽器体験ワークショップ 9/13(日) 令和2年度 山形県能楽の祭典 10/11(日) おきたまの秋空に響け! 吹奏楽の日コンサート2020
6/27(土) 企画展 ↓ 8/ 2(日) ※休館日: 7月22日(水) トークイベント 渡部潤一氏 × 上杉邦憲氏 国立天文台副台長 JAXA名誉教授 7/19(日)14:00 ~ ホールにて、入場無料 定員500名(要整理券、6/1より当館で配布) G 6/27(土)14:00 ~ 要入館料				
8/ 8(土) 企画展 米沢市上杉博物館×綴プロジェクト ↓ 9/13(日) 日本画をたのしもう -高精細複製が語る名品の世界- ※休館日: 8/26(水) G 8/8(土)14:00 ~ 「綴プロジェクトのすべて」 ゲスト: 田辺幸次氏(京都文化協会理事長) 8/22(土)14:00 ~ 担当学芸員による解説 要入館料				
9/19(土) 特別展 米沢城(仮) ↓ 11/23(月・祝) ※前期 9/19 ~ 10/18 後期 10/24 ~ 11/23 休館日: 9/23(水)、10/28(水)				

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」 室町時代 狩野永徳筆 稲荷山 (右隻 1 扇)

本屏風は、平成11~12年の修理の際、四周の縁裂の下に隠れていた本紙を可能な限り出しました。その結果、隠れていた墨書も読めるようになりました。「口なり山」は「いななり山」と表記できるようになったのです。

稲荷山は、京都市伏見区と山科区にまたがる山で、神が降臨する地として崇敬を集めてきました。麓には全国稲荷社の総本社である伏見稲荷大社が祀られています。いななり山の下右端に、半分だけ描かれた杉の木立と社でしようか。



◆利用案内◆

※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000(代)(公財)米沢上杉文化振興財団
0238-26-2660(FAX)
0238-26-8001(米沢市上杉博物館)
0238-26-2666(置賜文化ホール/チケット・施設利用)
ホームページ <https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>
ブログ <http://samidare.jp/denkoku>

(公財)米沢上杉文化振興財団ホームページ
<http://uesugizaidan.or.jp/>



最新情報はSNSでチェック!

博物館開館時間: 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
博物館休館日: 5月~11月 第4水曜日 (休日の場合はその直後の平日)
12月~3月 毎週月曜日 (休日の場合はその直後の平日)
年末年始 (今年度は12/26~1/1)
※年始 1/2~1/3は休まず開館予定。
ホール休館日: 毎週月曜日 (休日の場合はその直後の平日) / 年末年始
博物館入館料: 常設展 一般 410(330) 高大生 210(150)
小中生 110(60) ()は20名以上の団体料金
※特別展・企画展は別途
※特別展開催期間は常設・企画一体型料金のため異なります。



「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩9代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。